

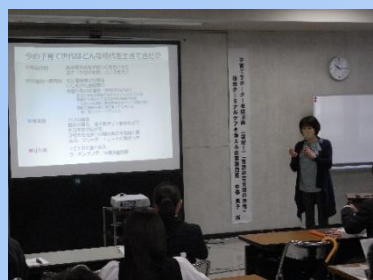
## 令和4年度 仙台教育事務所管内 子育てサポーター養成講座

<5月31日(火)>

参加者：18名

(領域1)『家庭教育支援の理解』

(講師) 中保 良子 氏



(講義) 家庭教育手帳

はやねはやあき朝ごはん体操 について

～参加者の声～

●「家庭教育を型にはめない」という言葉に気づきがありました。自分自身も家庭教育（子供を育てている）中で型にはめてしまう所があったので、とても勉強になりました。

●親の2つの居場所が必要だということに、自分自身の経験からも「なるほど!」と思いました。子育ての居場所づくりを様々なアプローチで行っていきたいと思いました。ありがとうございました。

●「いのち」も「いのちの歌」もとても心に染みました。ありがとうございました。

<6月9日(木)>

参加者：17名

(領域2)『親子の理解とかわり方』

(講師) 小林 純子 氏



(講義) 親のみちしるべ について

～参加者の声～

●改めて、宮城をはじめとする親子の現状を知り、再認識できました。親子に関わっていく中で、自分にどんなことができるか、また今度どうしていきたいか、どう関わっていくのが良いか考える機会になりました。

●子供への関わり方、子供を育てる保護者への関わり方、様々なことを学ぶことができました。サポーターからの関わり方として、本日講話いただいた内容を、サポーターの皆さんに伝え、町の家庭教育支援を充実させていきたいと思いました。

●サポーターとして傾聴スキルも磨きたいと感じました。

<6月14日(火)>

参加者：16名

(領域3)『総合的な理解』

～地域活動、父親の教育参画～

(講師) 石垣 政裕 氏



(閉講式) 修了証授与

～参加者の声～

●子育ては個人プレーの単なるグループではなく、「子育てはチームである」ということを知ることができました。特に、そのチームに絶対的な監督がいるわけではなく、一人一人が主役で、他のプレイヤーを高め合って成り立つもの、ということに感銘を受けました。アシストし合えるような子育てサポートチームをつくりたいです。

●日本のみならず、海外における活動まで、幅広く行っていることに感銘を受けました。様々な活動を通じて、「親父視点」からのアプローチは、とても参考になりました。

地域で「子育て中の親を応援したい!」「家庭教育支援について学びたい!」という方々に御参加いただきました。今後、子育て中の親などに対し、気軽に相談したり、アドバイスを行ったりする『地域ボランティア』として御活躍されることを期待しております。